

**取組名：洛西お助け隊
（スマホ・パソコンお出かけ教室）**

**団体名：一般社団法人
Future Design Lab
役職名：理事（事務局）
氏名：池田峰子**

取組の目的、目指していること：

洛西お助け隊は、

「何かあった時でも、いつもの人とつながれる」
そんな社会を皆さんと共につくっていく取組みです。

「ちょっと困った」
「手伝って」
と思った時は、
電話やメール、SNSなどで
直接つながる。
リアルでもバーチャルでも
共に支え合える関係性のある
社会を目指しています。

SNS
洛西お助け隊
グループ



「ちょっと手伝って」の生活支え合いの
スタッフさんや、医療や家電など生活に
密着した専門家も参加しているので安心
です。

令和元年度の主な活動内容：

スマホお出かけ教室は、ドコモショップの方が講師として開催。
電話帳の登録方法から、Gマップで遊んだり、
ライングループを作って
動画通話も使えるように！



活動において苦勞したこと、苦勞を乗り越えた対策など：

- 1) スマホを持っていない人にアプローチをすることが難しかったです。
- 2) アンケートを回収することが難しかったです。

いずれにしても、地域の皆さんがあつたかく、優しい気持ちで応援してくれたので続けられました。感謝。

令和元年度の活動の成果：

- 1) スマホ・パソコン教室を居場所カフェで定期開催することで、新しい人との交流が生まれました。
- 2) 実際にライン登録をして、参加者同士がつながりをもてるグループができました。
- 3) 実社会とネットでの双方のつながりづくりがスタートしています。

今後の活動展望：

- 1) LINEグループを活用して、安心してバーチャルで一緒に買い物ができる仕組みづくりに取り組みます。
- 2) 京都市の介護保険を活用した生活支え合い事業と連携します。
- 3) LINE公式アカウントを活用して、サービスを拡大します。



自由記載（ニュータウン・地域をこうしていきたいという思いなど）

貧しい人を助けない、第1位(47か国中)、見知らぬ人を助けない、第3位(144か国中)。寄付・ボランティア・人助けをしない、16位(144か国中)。

「世界一冷たい国」と言われる日本を、

洛西ニュータウンから「共に支え合えるまち洛西」へと、皆さんとあったかい未来をつくっていけたら、と思っています。